

平成28年度 草津市スポーツ推進計画の点検・評価

基本方針1	子どもの体力向上とスポーツ活動の推進		
目標	新体カテストの成績	目標値(H32)	全国平均点を上回る

単位: 点

現状値(H26)	H28	H29	H30	H31	H32
小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生
男子 53.06	男子 54.01	男子 -	男子 -	男子 -	男子 -
全国 53.91	全国 53.92	全国 -	全国 -	全国 -	全国 -
女子 53.59	女子 53.99	女子 -	女子 -	女子 -	女子 -
全国 55.01	全国 55.54	全国 -	全国 -	全国 -	全国 -

【成果・課題】

新体カテストの成績が全国平均点を下回っている小学5年生の体力向上に向けて、立命館大学スポーツ健康科学部と連携して取り組む「子どもの体力向上プロジェクト」において、体育指導者の指導力向上とともに、新たな体力向上プログラム検討し、各小学校において実践した結果、小学5年生男子の成績が全国平均点を上回った。

一方で、現状値と比較し向上傾向にあるものの、小学5年生女子の成績は全国平均点を下回っている状況にある。また、運動が好きな児童と嫌いな児童の体力差が生じている。

【今後の取組】

「子どもの体力向上プロジェクト」において、より実効性の高い体力向上プログラムを検討していくとともに、ジュニアスポーツフェスティバル等の事業を通して、運動が好きな児童を増やしていくことが必要である。

また、児童の基礎的な体力を獲得するためには、乳幼児期の早い段階からの取り組みが必要であり、認定子ども園・幼稚園・保育所、子育て支援センターをはじめとして、各関係機関や関係団体と連携し、子育てに対する親の意識の醸成を図りながら、乳幼児の様々な遊びや運動を推進していく必要がある。

基本方針2	生涯スポーツ活動の推進		
目標	成人(20歳以上)の週1回30分以上のスポーツ実施率	目標値(H32)	65%以上

単位: %

現状値(H26)	H28	H29	H30	H31	H32
54.8	50.8	-	-	-	-

【成果・課題】

市内では、ランニングとともに気軽に取り組むことができるスポーツとして、多くの人々がウォーキングに取り組んでおり、草津市スポーツ推進委員協議会による「体力づくり歩こう会」の開催をはじめ、NPO法人くさつ健・交クラブによる「ノルディックウォーク」の普及により、高齢者をはじめ、体力に自信のない人でも気軽に取り組むことができるウォーキングを推進した結果、高齢者のスポーツ実施率が高い状況にある。

しかしながら、市全体のスポーツ実施率の実績値においては、現状値より4ポイント低下しており、その要因のひとつには、比較的若い世代のスポーツ実施率が低い状況がある。

【今後の取組】

スポーツ実施率の高まりには、身近で気軽にスポーツに親しめる機会を充実させていくことが必要であり、イベント開催にあたっては、誰もがより気軽に参加できるプログラムを検討する必要がある。

また、現役の人が多い若い世代のスポーツ実施率を高めるためには、若い世代のニーズを捉え、スポーツや運動に対する意識の醸成を図ることで、時間的に余裕がない人でも自発的にスポーツに取り組むきっかけづくりとなる事業の展開が必要である。

基本方針3	地域コミュニティによるスポーツの推進		
目標	地域スポーツクラブ設立数	目標値(H32)	8クラブ

単位:クラブ

現状値(H26)	H28	H29	H30	H31	H32
4	4	-	-	-	-

【成果・課題】

より身近な地域において、様々なスポーツができる機会や環境づくりのため、地域における各種スポーツやレクリエーション、野外活動の普及などに日ごろから取り組む草津市体育振興会連絡協議会において、地域スポーツクラブの運営に関する市内の先進地域の事例研究を行い、地域スポーツクラブの意義について認識し、機運を高めた結果、新たに市内2地域において地域スポーツクラブの設立に向けた意向が示された。

なお、地域によっては、役員の担い手が減少していることで、役員の高齢化が進み、団体の円滑な事業運営ができないこともあり、新たな取り組みを展開できない状況もある。

【今後の取組】

地域スポーツクラブの設立の意向が示された市内2地域において、地域の特色に応じて持続可能な地域スポーツクラブが設立されていくよう、各地域と連携し必要な支援を行っていく必要がある。

また、各地域においては、地域のみにとどまらず、市内のスポーツ関係団体等と連携しながら住民が事業に参画しやすい環境づくりを図ることで、事業の参加者確保はもちろんのこと、役員の担い手の育成に努めていく必要がある。

基本方針4	競技スポーツの推進		
目標	滋賀県民体育大会における草津市の総合得点	目標値(H32)	95.00点

単位:点

現状値(H26)	H28	H29	H30	H31	H32
75.00	57.00	-	-	-	-

【成果・課題】

公益社団法人草津市体育協会の運営や活動を支援し、適正な運営体制を整えた結果、市内の競技団体の統括組織として、競技団体の事業や活動に連携・協力し、その活発な活動の促進につなげることができた。

草津市の競技力の指標とした滋賀県民体育大会における草津市の総合得点は、平成28年度においては57.00点と現状値を下回っており、近年低下傾向にある。その要因のひとつには、競技種目によっては、選手の確保ができず大会へ派遣できないことがある。

【今後の取組】

市内の競技団体の活発な活動を促進するため、引き続き、公益社団法人草津市体育協会の運営や活動を支援し、適正な運営体制を維持していく必要がある。

また、競技力の向上には、選手の発掘・育成が重要となるが、発掘・育成には、専門的な知識を有する指導者の確保が必要であり、その取り組みと併せて、選手を発掘・育成できる仕組みを公益社団法人草津市体育協会をはじめとして連携し、検討していく必要がある。

基本方針5	スポーツ環境の充実		
目標	社会体育施設 ホームページアクセス数	目標値(H32)	100,000アクセス

単位:アクセス

現状値(H26)	H28	H29	H30	H31	H32
36,406	150,293	-	-	-	-

【成果・課題】

社会体育施設指定管理者である合同会社草津市スポーツ振興事業体により、社会体育施設のホームページ「草津市スポーツ情報ネット」のデザインを刷新し、SNSと連動したイベント情報や、予約情報(施設空き状況)をリアルタイムに発信した結果、ホームページアクセス数が大幅に増加し、市民のスポーツへの関心の高まりにつながった。
一方で、指導者やボランティアなどのスポーツを支える人材が不足しており、特に市内の中学校部活動においては、専門的な知識を有する指導者の不足が大きな課題となっている。

【今後の取組】

誰もが快適にスポーツに親しみ、実践するためには、ニーズに応じて様々なスポーツ情報を発信することが必要であり、引き続き、市民がスポーツ情報に触れやすい環境づくりに努めていく必要がある。
また、スポーツを実践するためには、それを支える人材の確保が必要であり、これまで活動することができなかったスポーツや、活動が停滞していたスポーツの活性化を促進するため、特に専門的な知識を有する指導者の確保・育成を図っていく必要がある。

基本方針1 子どもの体力向上とスポーツ活動の推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価							
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	実施計画	
① 遊びを通じた運動・スポーツの充実	子どもの運動・遊び推進事業	幼児課・子ども子育て推進室	幼児課・子ども子育て推進室	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等	認定こども園、幼稚園、保育所、子育て支援センター	目標	様々な運動(遊び)を通じて、子どもの体力・運動能力の向上と、親同士や子ども同士の交流を深めるきっかけづくりにつなげる。				
				事業内容	認定こども園・幼稚園・保育所において、各園所の特色を生かした運動(遊び)の充実を図り、また子育て支援センターにおいて、遊び場の提供や親子で身体を動かすことができるイベントを開催する。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	各園所において、園の特色を生かした運動(遊び)を毎日実施した結果、幼児期に必要な多様な動きの獲得や体力・運動能力の向上につながった。また、子育て支援センターのイベント開催において、遊びを通じて身体を動かす楽しさを体験できるプログラムとしたことで、子どものみならず、その親も一緒に運動に親しむことができた。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				課題	各園所においては、引き続き、幼児の運動(遊び)を推進していくが、園庭の規模など、限られた環境の中での活動内容を工夫していく必要がある。また、子育て支援センターのイベントにおいては一定の参加があるものの、より多くの親子に参加いただくために、計画的な広報告知が必要である。	計画	◆各園所 マラソン大会、相撲遊び等の実施 ◆子育て支援センター 各種イベントの開催	◆各園所 マラソン大会、相撲遊び等の実施 ◆子育て支援センター 各種イベントの開催	◆各園所 マラソン大会、相撲遊び等の実施 ◆子育て支援センター 各種イベントの開催	◆各園所 マラソン大会、相撲遊び等の実施 ◆子育て支援センター 各種イベントの開催	◆各園所 マラソン大会、相撲遊び等の実施 ◆子育て支援センター 各種イベントの開催
				評価	3	5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった	実績	◆各園所 ・リズム運動 6園所 ・サッカー教室 6園所 ・マラソン大会 1園所 ・相撲遊び 1園所 ◆子育て支援センター ・ツイストダンス「ミニ運動会」(10月) ・父親教室「防災運動会」(11月)			
② 親子で楽しむ運動・スポーツ機会の充実	親子で参加できる各種スポーツ教室	スポーツ保健課	スポーツ保健課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体	実施計画					
				関係団体等	体育協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会	目標	スポーツを通じて、親子のつながりを深めるとともに、親の子育てへの参画意識の醸成につなげる。				
				事業内容	親子で参加できる各種スポーツ教室を開催し、家族ぐるみで運動・スポーツに取り組むことができる機会の充実を図る。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	親子で参加できるプログラムにより、親と子がふれあう時間を持つことができた。その結果、乳幼児・児童期における運動の重要性を親に認識してもらうことができ、家庭における子育てへの広がり期待することができた。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				課題	乳幼児・児童期における運動の重要性を多くの親に認識してもらうためには、教室により多くの親子に参加していただく必要があることから、参加しやすいプログラムの工夫と周知が必要である。	計画	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室
				評価	3	5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった	実績	乳幼児期対象 4教室 ・親子の体操教室(春・秋) ・親子の3B体操教室 ・幼児サッカー教室 児童期対象 2教室 ・楽しいスポーツ教室 ・ジュニアスポーツ教室			
③ 地域ぐるみで取り組む子どもの運動・スポーツ機会の充実	地域協働合校	生涯学習課	生涯学習課	実施主体	各推進組織	実施計画					
				関係団体等	地域住民、市民サークル、老人会、企業・大学関係者 など	目標	学校・家庭・地域の協働を通じて、生涯を通した学びや活動に関心を持つことができる機会の充実を図る。				
				事業内容	学校・家庭・地域が、それぞれの持つ教育機能を生かしながら、子どもと大人が地域文化や、現代的課題等について学び合い、かわり合い、よろこび合い、認め合いの協働を積み重ねる社会を目指した活動を推進する。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	子どもと大人がスポーツに親しみながら交流を深めるため、チーム競技や身近に行うことができるダンス等に積極的に取り組んだ。その結果、体験活動を終えた後も一緒に活動するなど、継続的にスポーツに取り組もうとする姿が見られた。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				課題	通年で複数回にわたり取り組むクラブ活動等においては、継続的な取り組みが期待されるが、1回の体験から興味や関心を引き出し、事後にその体験を生かせる活動づくりが必要がある。	計画	支援者数 200人	支援者数 205人	支援者数 210人	支援者数 215人	支援者数 220人
				評価	3	5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった	実績	支援者数 201人 ・スポーツ体験・交流活動 34回 141人 ・部活動 50回 60人			

(1) 乳幼児・児童の運動(遊び)の推進

基本方針1 子どもの体力向上とスポーツ活動の推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価							
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	実施計画	
④ トップアスリートと連携したスポーツ機会の充実	くさつMIO夢先生事業	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画						
			関係団体等	MIOびわこ滋賀、小学校	目標	児童がスポーツの楽しさや素晴らしさを身近に感じ、スポーツをしたり、好きになるきっかけづくりにつなげる。					
			事業内容	市内の小学校においてMIOびわこ滋賀と連携した体育の授業を行い、児童とMIOびわこ滋賀の選手等のトップアスリートが交流できる機会の充実を図る。	年度	H28	H29	H30	H31	H32	
			成果	トップアスリートのスポーツを身近に感じ、スポーツの楽しさを児童に感じてもらうため、MIOびわこ滋賀の選手等を先生に迎え授業を行った。その結果、児童がスポーツに対する夢や希望、向き合う姿勢を考える機会となった。	区分	継続		継続		継続	
			課題	小学校カリキュラムの範囲での事業実施になることから、実施を希望する小学校のみでの開催となったことから、実施する小学校を拡大させるため、早期より事業周知を行い、カリキュラムの調整も行えるよう配慮が必要である。	計画	市内小学校 3校	市内小学校 3校	市内小学校 3校	市内小学校 3校	市内小学校 2校	
			評価	4 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	市内小学校 5校 ・志津南小学校 6年 ・草津小学校 4年～6年 ・山田小学校 6年 ・玉川小学校 3年 ・常盤小学校 5年					
(2) 学校体育の充実	① 授業内容の充実と体育指導の向上	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画						
			関係団体等	小学校体育連盟、中学校体育連盟、立命館大学	目標	児童・生徒の体力向上と体育指導者の資質向上につなげる。					
			事業内容	児童が楽しみながら、体力向上を図れるよう、ダンス教室を開催する。また、児童・生徒が意欲的に体育授業に取り組めるよう、立命館大学と協働して授業内容の研究と充実を図るとともに、指導者の資質向上に努める。	年度	H28	H29	H30	H31	H32	
			成果	ダンス教室は多くの児童から好評を得ることができ、児童が楽しんで体力づくりに取り組むことができた。また、立命館大学の協力のもと新たな運動プログラム等を作成し、教員に対して講習会・研修会を実施したことにより、教員の資質向上と体育授業の充実が図ることができた。	区分	継続		継続		継続	
			課題	ダンス教室の開催時期を小学校の要望である1学期とできるよう、カリキュラムの調整を行っていく必要がある。また、児童・生徒の体力向上と体育指導者の資質向上に係る取り組みが、より効果的なものとなるよう、立命館大学をはじめとした関係機関との連携を強化していく必要がある。	計画	ダンス教室14回(小) 体育実技講習会 1回 体育実技研修会 1回	ダンス教室14回(小) 体育実技講習会 1回 体育実技研修会 1回	ダンス教室14回(小) 体育実技講習会 1回 体育実技研修会 1回	ダンス教室14回(小) 体育実技講習会 1回 体育実技研修会 1回	ダンス教室14回(小) 体育実技講習会 1回 体育実技研修会 1回	
			評価	4 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	ダンス教室14回(小) 体育実技講習会 1回 体育実技研修会 1回					
(2) 学校体育の充実	② 大学と連携した学校体育の充実	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画						
			関係団体等	小学校体育連盟、立命館大学	目標	児童が様々なスポーツの体験・出会いを通じて、運動をすることが好きになるきっかけづくりにつなげる。					
			事業内容	市内の小学6年生が一堂に会するスポーツイベントを立命館大学と連携して開催し、日ごとの体育授業の取組の成果を発揮する場や大学の様々な運動部と交流できる機会をつくる。	年度	H28	H29	H30	H31	H32	
			成果	「運動を通してすべての子どもに感動を」をテーマに、立命館大学と連携してジュニアスポーツフェスティバルを開催した。その結果、長縄8の字跳びや学校対抗リレー、大学運動部のスポーツ体験を通して、児童のスポーツに対する興味や関心の高まりにつながった。	区分	継続		継続		継続	
			課題	ジュニアスポーツフェスティバルは、児童がスポーツを好きになるきっかけづくりとできる機会として、これまで児童をはじめ多方面から好評を得ているが、事業の実施にあたっては、立命館大学との連携を強化し、児童にとってより効果的な内容となるよう、プログラムの検討も必要である。	計画	10月開催	10月開催	10月開催	10月開催	10月開催	
			評価	4 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	10月14日開催 市内小学6年生 1,300人参加					

基本方針1 子どもの体力向上とスポーツ活動の推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価								
				実施計画								
(3) 運動クラブ・部活動の充実	① 小・中学校体育連盟の連携強化	小・中学校体育連盟活動推進事業	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画						
				関係団体等	小学校体育連盟、中学校体育連盟	目標	小・中学校体育連盟の連携を強化し、運動クラブ・部活動の活性化を図る。					
				事業内容	学校間の運動クラブ・部活動にかかわる課題等の共有を図り、その解決策等について、協議・研究する機会の充実を図る。	年度	H28	H29	H30	H31	H32	
				成果	学校間の運動クラブ・部活動にかかわる課題等の共有を図るため、推進会議を開催し意見交換を行った。その結果、中学校部活動における指導者不足の課題について共有し、外部指導者の活用を課題解決に向けた取り組みとして取りまとめることができた。	区分	継続	継続	継続	継続	継続	
						計画	推進会議 年3回	推進会議 年3回	推進会議 年3回	推進会議 年3回	推進会議 年3回	
				課題	外部指導者の活用が、各学校における部活動の状況に応じて実効性の高いものとしていくために、活用に向けた具体的な仕組みについて検討していく必要がある。	実績	推進会議 年3回					
	評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった										
	(3) 運動クラブ・部活動の充実	② スポーツクラブ関係団体・体部や活大の等と連携した運動	運動クラブ・部活動支援事業	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画					
					関係団体等	体育協会、立命館大学	目標	児童・生徒の競技力や運動クラブ・部活動に取り組む意欲の向上につなげる。				
					事業内容	運動クラブ・部活動の充実した運営体制の構築を図るため、スポーツ関係団体や大学等と連携し、指導者や支援員の派遣等を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
					成果	運動クラブ・部活動に対して外部指導者を派遣できる仕組みづくりについて、大津市の事例研究や関係団体との連携を検討した。その結果、体育協会と連携し、体育協会が実施予定の指導者人材バンクの活用による事業展開の枠組を検討できた。	区分	検討	検討	新規	継続	継続
							計画	先進事例研究	支援制度設計	支援制度創設	支援件数 2件	支援件数 3件
課題					平成29年度の本格実施に向けて、体育協会との連携を強化し、事業の細部について協議・調整を行い、効果的で継続性のある制度創設を行う必要がある。	実績	大津市事例研究 ・事業実施要項(案)作成					
評価		4 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった										
(4) スポーツ少年団活動の活性化		① スポーツ少年団の支援	スポーツ少年団事業補助金	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画					
					関係団体等	スポーツ少年団(体育協会)	目標	スポーツ少年団活動を促進し、団員確保につなげる。				
					事業内容	子どもが積極的にスポーツ活動を行い、心身の健全育成や仲間との交流等を生み出す環境を整えるため、スポーツ少年団活動の支援を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
					成果	団員確保のため、入団案内や活動内容を掲載したチラシを小学校を通して児童に配布した。その結果、新規入団者を確保することができ、団員数の増加につながった。また、老上西小学校の開校により、団体の新規登録があった。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
							計画	団員数 800人	団員数 910人	団員数 940人	団員数 970人	団員数 1,000人
	課題				指導者の不足により、団体数が全体として減少傾向にあることから、体育協会による指導者人材バンクを活用しながら、指導者の確保・育成が必要である。	実績	団体数 37団体 団員数 906人 事業実施回数 10回					
	評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった										

基本方針1 子どもの体力向上とスポーツ活動の推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価									
				実施計画									
(5) スポーツ障害の予防	① スポーツ障害に関する学習の推進	スポーツドクター・スポーツトレーナー講習会	スポーツ保健課	実施主体	草津市								
				関係団体等	中学校体育連盟		目標	生徒のスポーツ障害に対する意識の醸成を図り、スポーツ活動中の事故等の予防に努める。					
				事業内容	生徒が自身や他者の健康や安全を保持していくことで、継続的にスポーツできるよう、中学校におけるスポーツ障害に関する学習を推進する。		年度	H28	H29	H30	H31	H32	
				成果	中学校において、スポーツドクター・トレーナーによる、怪我の多い足首のテーピングの巻き方について実習した。その結果、生徒のアンケートにおいて高い評価を得ることができ、生徒のスポーツ障害の予防に対する知識を高まりにつながった。		区分	継続		継続		継続	
				課題	生徒のスポーツ障害の予防に対する知識の高まりにつながっているが、このことが、実際に怪我の減少など、生徒のスポーツ障害の予防につながっているのかを検証する必要がある。		計画	ドクター講習会 6回 トレーナー研修会 18回	ドクター講習会 6回 トレーナー研修会 18回	ドクター講習会 6回 トレーナー研修会 18回	ドクター講習会 6回 トレーナー研修会 18回	ドクター講習会 6回 トレーナー研修会 18回	
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	ドクター講習会 6回 トレーナー研修会 18回					
	② スポーツ障害を防ぐ指導者の育成	スポーツ指導者講習会	スポーツ保健課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体								
				関係団体等	体育協会		目標	指導者のスポーツ障害に対する意識の醸成を図り、子どものスポーツ活動中の事故等の予防に努める。					
				事業内容	子どもが継続してスポーツに取り組んでいけるよう、スポーツ障害に関する豊富な知識を持つ指導者の育成を図る。		年度	H28	H29	H30	H31	H32	
				成果	体育協会と連携して、競技団体やスポーツ少年団の指導者を対象とした指導者講習会を開催した。その結果、スポーツ障害を未然に予防する指導体制やスポーツ障害への対応について知識を習得することができた。		区分	継続		継続		継続	
				課題	平成28年度については、指導者のスポーツ障害に関する基礎的な知識の習得を目指し、専門講座の開催を見送ったことから、今後、段階的に専門講座を開催し、指導者のステップアップを図る必要がある。		計画	指導者講習会 1回 専門講座 3回	指導者講習会 1回 専門講座 3回	指導者講習会 1回 専門講座 3回	指導者講習会 1回 専門講座 3回	指導者講習会 1回 専門講座 3回	
				評価	2	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	指導者講習会 1回					

基本方針2 生涯スポーツ活動の推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価					
				実施計画					
(1) 身近なスポーツイベントの充実	① 気軽に参加できるスポーツや健康づくり事業の推進	草津市民スポーツ・レクリエーション祭	スポーツ保健課	実施主体	体育振興会連絡協議会				
				関係団体等	体育協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会				
				事業内容	子どもから高齢者までみんなでスポーツを楽しむことができるニュースポーツ等を実施し、市内14学区の連携と親睦を図り、生涯スポーツの普及と発展、市民の健康促進を図る。				
				成果	子どもの参加を狙い、子どもを対象にした種目をプログラムに組み入れ、学区対抗種目からニュースポーツまで幅広くスポーツに触れられる機会をつくった。その結果、多くの子どもの参加とその親世代の参加も多く見られた。				
				課題	市内の中学校や公共施設を通じてイベント周知を行ったが、中高生の参加が少なかったことから、中高生の参加を増やすため、市内の中学校の他、高等学校等にも周知を行っていく必要がある。				
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった			
	目標	身近にスポーツを感じられる機会の充実を図るとともに、スポーツを通じた世代間の交流につなげる。							
	年度	H28	H29	H30	H31	H32			
	区分	継続							
	計画	参加者数 950人	参加者数 1,000人	参加者数 1,050人	参加者数 1,100人	参加者数 1,150人			
	実績	参加者数 997人							
	(1) 身近なスポーツイベントの充実	② スポーツ活動機会の充実	チャレンジスポーツデー	スポーツ保健課	実施主体	草津市			
関係団体等					体育協会、体育振興会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員、立命館大学				
事業内容					市内の社会体育施設等で誰もが参加できるスポーツイベントを開催し、市民の健康づくりと市民相互の交流を図る。				
成果					老上西小学校の開校により、新たに老上西学区体育振興会がチャレンジスポーツデーに参画いただいた。その結果、スポーツを体験できる新たな機会を提供することができた。				
課題					雨天時等の統一的な対応ができず、開催の有無等について参加者への周知が十分でなかった。種目によっては参加者の減少も見られたことから、統一的なルールを定めるなど、より参加しやすい環境を整える必要がある。				
評価					2	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった			
目標		様々なスポーツを体験できる機会を提供することで、市民のスポーツ活動機会の充実を図る。							
年度		H28	H29	H30	H31	H32			
区分		継続							
計画		参加者数 5,800人	参加者数 5,900人	参加者数 6,000人	参加者数 6,100人	参加者数 6,200人			
実績		参加者数 5,006人							
(1) 身近なスポーツイベントの充実		③ 障害者が参加できるスポーツイベントの支援	草津市いきいきふれあい大運動会	障害福祉課	実施主体	心身障害児者連絡協議会			
	関係団体等								
	事業内容				障害者団体と連携してスポーツイベントを開催し、障害者のスポーツ事業の充実を図るとともに、障害のある人とならない人の交流につなげる。				
	成果				障害者団体と連携して「草津市いきいきふれあい大運動会」を開催した。その結果、障害のある人とならない人の交流につながり、障害者(児)のスポーツ事業の充実と社会参加の促進が図られた。				
	課題				平成28年度については、参加者数が増加したが、障害のある人とならない人が一緒になって、体を動かして楽しむことができる新たなプログラムを検討していく必要がある。				
	評価				3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった			
	目標	障害のある人の体力向上と社会参加を促進する。							
	年度	H28	H29	H30	H31	H32			
	区分	継続							
	計画	参加者数 570人	参加者数 570人	参加者数 570人	参加者数 570人	参加者数 570人			
	実績	参加者数 621人							

基本方針2 生涯スポーツ活動の推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価							
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	実施計画	目標
① ウォーキングの推進	ウォーキング推進事業	スポーツ保健課	実施主体	スポーツ推進委員協議会、くさつ健・交クラブ		実施計画					
			関係団体等	目標 誰でも気軽に取り組むことができるウォーキングを通じて、市民の健康づくりに対する機運の高まりにつなげる。							
			事業内容	年間を通したウォーキング事業等を開催し、ウォーキングを通じて健康づくりを推進するとともに、年齢に応じたウォーキングや、ウォーキングを通じて交流ができる環境づくりを行う。		年度	H28	H29	H30	H31	H32
			成果	歩こう会記録展示を行った結果、問合せが増加し、歩こう会の認知度の高まりにつながった。また、さらなるウォーキングの普及を図るため、歩こう会記念事業や健幸ウォーク開催について検討を行い、事業化に向けた機運の高まりにつながった。		区分	継続				
			課題	健康ウォークの開催に向けて、関係団体や関係機関と連携し、具体的な事業計画に向けて協議を進めていく必要がある。		計画	歩こう会 12回 ルディックサークル 38回 ルディック大会開催検討	歩こう会 12回 ルディックサークル 38回 ルディック大会開催	歩こう会 12回 ルディックサークル 38回 ルディック大会開催	歩こう会 12回 ルディックサークル 38回 ルディック大会開催	歩こう会 12回 ルディックサークル 38回 ルディック大会開催
			評価	4	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	歩こう会 12回 歩こう会記録展示 2回 歩こう会記念事業検討 ルディックサークル 38回 健幸ウォーク開催検討				
② ランニングの普及	ランニングイベントの開催	まちなか再生課	実施主体	民間事業者(草津川跡地テナントミックス事業内テナント)		実施計画					
			関係団体等	目標 誰もが気軽に参加できるランニングイベントを開催し、ランニングによる健康づくりの普及につなげる。							
			事業内容	草津川跡地テナントミックス事業により誘致されるテナントとランニングステーションを活用したイベントを開催し、ランニングの普及を図り、健康づくりに対する機運を高める。		年度	H28	H29	H30	H31	H32
			成果	平成28年度については、事業内容の検討期間であることから、イベント開催には至っておらず、具体的な成果は出していない。		区分	検討	新規	継続	継続	継続
			課題	現段階において、イベントの具体的な内容案が出ていないため、草津まちづくり株式会社および民間事業者(テナント)との調整が必要である。		計画	事業内容検討	イベント開催 年2回	イベント開催 年2回	イベント開催 年2回	イベント開催 年2回
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	事業内容検討				
③ ライフステージに応じた事業の推進	くさつ健幸ポイント制度	健康増進課	実施主体	草津市		実施計画					
			関係団体等	目標 健康づくりに対する関心の高まり、生活習慣改善に向けた行動変容のきっかけづくりやモチベーションの高まりにつなげる。							
			事業内容	市民の積極的な健康づくりを促進するため、健診の受診や、健康講座への参加等、健康づくりに関する取り組み状況に応じてポイントを付与し、ポイントと引き換えに特典を受けていただく。		年度	H28	H29	H30	H31	H32
			成果	ポイント交換者のアンケート結果においては、健康づくりに取り組む「励みになった」「きっかけになった」などの意見が聞かれ、市民の健康づくりの促進につながった。		区分	新規				
			課題	ポイント交換者は、日ごろから健康づくりに取り組むとともに、毎年健診を受診されている60歳～70歳代の方が多く、若壮年期の若い世代のポイント交換者が少ない。		計画	ポイント付与期間 6月～12月	ポイント付与期間 1月～12月	ポイント付与期間 1月～12月	ポイント付与期間 1月～12月	ポイント付与期間 1月～12月
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	ポイント付与期間 6月～12月 ポイント交換者 469人				

(2) スポーツを通じた健康づくりの推進

基本方針2 生涯スポーツ活動の推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価								
				実施主体	関係団体等	目標	年度	区分	計画	実績		
	④ くさつ健康はつらつ体操等の普及・促進	くさつ健康はつらつ体操	健康増進課	実施主体	健康推進員連絡協議会		実施計画					
				関係団体等			目標	地域におけるくさつ健康はつらつ体操の普及と促進に努め、市民の健康増進につなげる。				
				事業内容	地域のまつりや運動会、ふれあいサロン等において「くさつ健康はつらつ体操」を行い、体操の普及・促進に努め、市民の健康保持・増進を図る。		年度	H28	H29	H30	H31	H32
				区分	継続		継続	継続	継続	継続		
				計画	地域のイベントやサロンでの実施		地域イベントやサロンでの実施	地域イベントやサロンでの実施	地域イベントやサロンでの実施	地域イベントやサロンでの実施		
				実績	実施回数 19回 参加人数 5,508人							
成果	地域のイベントやサロン等で「くさつ健康はつらつ体操」を行い、体操の普及・促進に努めたことにより、市民の健康保持・増進に寄与することができた。		課題	「くさつ健康はつらつ体操」へより多くの方に参加いただき、市民のさらなる健康増進につなげるために、体操の取組効果を普及・啓発していく必要がある。								
評価	3		5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									
	① 高齢者が気軽に参加できる事業の推進	老人クラブ活動支援	長寿いきがい課	実施主体	草津市		実施計画					
				関係団体等	老人クラブ連合会		目標	社会福祉の増進を図り、明るく活力のある高齢社会の実現を目指す。				
				事業内容	老人クラブ連合会主催の「健康フェスティバル」等の高齢者が気軽に参加できる事業を支援し、高齢者の健康づくりの機会の充実を図る。		年度	H28	H29	H30	H31	H32
				区分	継続		継続	継続	継続	継続		
				計画	健康フェスティバル、健康ウォーキング等の開催		健康フェスティバル、健康ウォーキング等の開催	健康フェスティバル、健康ウォーキング等の開催	健康フェスティバル、健康ウォーキング等の開催	健康フェスティバル、健康ウォーキング等の開催		
				実績	グラウンドゴルフ大会(7月) 健康フェスティバル(10月) 高齢者福祉大会(12月) 健康ウォーキング(5月、11月、12月、1月)							
成果	老人クラブ連合会主催のノルディックウォーキングを活用した「健康ウォーキング」等の高齢者が気軽に参加できる事業を支援した。その結果、高齢者の健康づくりの機会が提供され、明るく活力のある高齢社会を実現させようとする機運の高まりにつながった。		課題	老人クラブ会員数の伸び悩みが生じてきていることから、老人クラブ連合会と連携したPR活動により、新たな会員確保につなげていく必要がある。								
評価	3		5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									
	② いきいき百歳体操等の普及・促進	いきいき百歳体操	長寿いきがい課	実施主体	草津市		実施計画					
				関係団体等			目標	身体を動かすことにより高齢者の介護予防を推進し、高齢者の元気で健康な暮らしにつなげる。				
				事業内容	いきいき百歳体操等の軽運動の普及・促進により、地域ぐるみで高齢者の介護予防を推進する。		年度	H28	H29	H30	H31	H32
				区分	継続		継続	継続	継続	継続		
				計画	地域においていきいき百歳体操や、転倒予防に関する取り組みを実施する。		地域においていきいき百歳体操や、転倒予防に関する取り組みを実施する。	地域においていきいき百歳体操や、転倒予防に関する取り組みを実施する。	地域においていきいき百歳体操や、転倒予防に関する取り組みを実施する。	地域においていきいき百歳体操や、転倒予防に関する取り組みを実施する。		
				実績	実施団体数 114団体							
成果	地域におけるいきいき百歳体操の普及に取り組んだ。その結果、週1回以上百歳体操に継続的に取り組む団体が、平成27年度と比較し2団体増加した。		課題	これまでの取り組みにより、実施団体数が、概ね町内会数の半数を超えてきていることから、昨今団体数の増加が鈍化している。								
評価	3		5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									

(3) 高齢者の健康づくりの推進

基本方針2 生涯スポーツ活動の推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価					
				実施計画					
(4) 食育による健康づくりの推進	① 子どもの食育の推進	離乳食レストラン	健康増進課	実施主体	草津市				
				関係団体等	健康推進員連絡協議会				
				事業内容	子育てを行う保護者が、離乳食のレシピや試食、栄養バランス等に関する食育について学び、保護者同士の交流や座談会を行う。				
				成果	子育てを行う保護者の食育に対する知識の習得や、保護者同士が交流できる機会が図られ、保護者同士が情報交換ができる場づくりにできた。				
				課題	開催地域により、定員に達しない場合や満員のため参加をお断りする場合が生じたことから、開催地域の状況に応じて工夫した開催を検討する必要がある。				
				評価	3	5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった			
	目標	子育てを行う保護者が、離乳食の進め方を習得するとともに、保護者同士の交流により、それぞれが持つ育児不安の解消につなげる。							
	年度	H28	H29	H30	H31	H32			
	区分	継続		継続		継続			
	計画	月2回程度		月2回程度		月2回程度			
	実績	年間20回開催							
	(4) 食育による健康づくりの推進	② 高齢者の食育の推進	草津歯口からこんには体操	長寿いきがい課	実施主体	草津市			
関係団体等									
事業内容					草津歯口からこんには体操の普及・促進により、食べることを通じて、高齢者の健康な体づくりにつなげる。				
成果					地域における草津歯口からこんには体操の普及に取り組んだ。その結果、週1回以上こんには体操に継続的に取り組む団体が、平成27年度と比較し5団体増加した。				
課題					これまでの取り組みにより、実施団体数が、概ね町内会数の半数を超えてきていることから、昨今団体数の増加が鈍化している。				
評価					3	5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった			
目標		食べることにより高齢者の介護予防を推進し、高齢者の元気で健康な暮らしにつなげる。							
年度		H28	H29	H30	H31	H32			
区分		継続		継続		継続			
計画		地域において草津歯口からこんには体操の取り組みを実施する。		地域において草津歯口からこんには体操の取り組みを実施する。		地域において草津歯口からこんには体操の取り組みを実施する。			
実績		実施団体数 76団体							

基本方針3 地域コミュニティによるスポーツの推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価											
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	目標	年度	区分	計画	実績	
(1) スポーツ推進委員活動の活性化	① 地域のスポーツ活動の活性化	スポーツ推進委員指導力向上事業	スポーツ保健課	実施主体	スポーツ推進委員協議会					実施計画					
				関係団体等						目標	スポーツ推進委員の指導力向上を図り、地域におけるスポーツのコーディネータとして各地域のスポーツ活動を推進する。				
				事業内容	滋賀県スポーツ推進委員協議会等が主催する各種研修会への参加や、スポーツ推進委員相互の連携・交流を図り、スポーツ推進委員活動を推進する。					年度	H28	H29	H30	H31	H32
				区分	継続					計画	研修会参加回数 5回 自己研修会回数 2回				
				成果	平成28年度については、草津市を会場として滋賀県スポーツ推進委員研修会をスポーツ推進委員協議会が中心となって企画・運営を行った。その結果、スポーツ推進委員相互の連携により、協議会の一層の団結につながった。					実績	研修会参加回数 5回 自己研修会回数 2回 ・スボレク実技研修 ・スーパーカラム研修				
				課題	遠方により宿泊を伴う研修会もあり、スポーツ推進委員によっては参加しにくい場合もあることから、自己研鑽できる機会づくりのため、定期的な自己研修会の開催を検討していく必要がある。					評価	3 5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった				
(1) スポーツ推進委員活動の推進	② 地域各種団体等との連携によるスポーツ活動の推進	スポーツ推進委員活動推進事業	スポーツ保健課	実施主体	スポーツ推進委員協議会					実施計画					
				関係団体等	体育協会、くさつ健・交クラブ、各体育振興会、各地域スポーツクラブ					目標	スポーツ推進委員の積極的な協力により、地域等におけるスポーツ活動の活性化につなげる。				
				事業内容	地域の各種団体等が行うスポーツ活動に積極的に協力し、より効率的・効果的なスポーツ活動を推進する。					年度	H28	H29	H30	H31	H32
				区分	継続					計画	協力事業数 4 出前講座回数 3回				
				成果	市民や各種団体の依頼により、ニュースポーツの出前講座を積極的に行った。その結果、ニュースポーツ備品の問い合わせや貸し出しの増加につながった。					実績	協力事業数 4 ・健・交フェスタ ・スボレククリエーション祭 ・駅伝競走大会 ・レイクサイドマラソン 出前講座回数 6回 ・児童育成クラブ ・育成会 他				
				課題	出前講座の依頼が、子どもから高齢者まで幅広いことから、それぞれのニーズに応じた指導ができるよう、スポーツ推進委員の指導力の向上に努める必要がある。					評価	4 5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった				
(2) 体育振興会活動の活性化	① 学区単位のスポーツ活動の活性化	地域スポーツイベントの開催	スポーツ保健課	実施主体	各体育振興会					実施計画					
				関係団体等	各スポーツ推進委員					目標	地域のスポーツ活動の活性化により、地域内の交流や学区間の連携強化につなげる。				
				事業内容	学区運動会をはじめとした地域の各種スポーツイベントの活性化を図る。					年度	H28	H29	H30	H31	H32
				区分	継続					計画	各地域において、学区運動会やチャレンジスポーツデー等のスポーツイベントを開催する。				
				成果	各地域において、運動会やチャレンジスポーツデーをはじめとしたスポーツイベントを開催した。その結果、スポーツを通じた地域内の交流ができる機会づくりにできた。					実績	各地域において、学区や町内会単位の運動会やチャレンジスポーツデーをはじめとしたスポーツイベントを開催した。				
				課題	地域によっては、若い世代の参加者が少ない状況にあることから、開催日やプログラム等を工夫し、若い世代が参加しやすい環境づくりが必要である。					評価	3 5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった				

基本方針3 地域コミュニティによるスポーツの推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価							
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	実施計画	
(3) 総合型地域スポーツクラブ設立の支援	① 地域スポーツクラブ設立の支援	地域スポーツクラブ設立支援事業	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等	各体育振興会、各スポーツ推進委員	目標	地域スポーツクラブの設立により、市民が身近にスポーツができる環境づくりにつなげる。				
				事業内容	市民が身近にスポーツができる環境を整えるため、学区単位の地域スポーツクラブ設立の支援を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				区分		検討	検討	新規	継続	継続	
				計画		先進事例研究	支援制度設計	支援制度創設	設立クラブ数 2クラブ	設立クラブ数 2クラブ	
				実績		市内先進地域の事例研究(志津スポーツクラブの取組について)					
	成果	体育振興会連絡協議会において、市内先進地域の事例研究(研修会)を実施した。その結果、2学区より地域スポーツクラブ設立の意向が示された。	区別								
	課題	2学区より地域スポーツクラブ設立の意向が伺えたが、設立にあたっての具体的な取り組みが確立されていないことから、2学区をモデルケースとして取り組みを進め、この取り組みを他の学区に広げていく必要がある。	評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった						
	評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった								
	② 総合型地域スポーツクラブの支援	総合型地域スポーツクラブ事業補助金	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等	くさつ健・交クラブ	目標	くさつ健・交クラブの活発な活動により、市民が多様なスポーツ活動を行える環境づくりにつなげる。				
				事業内容	くさつ健・交クラブの活動基盤を強化するための支援を行い、活発な活動を促進し、市民の多様なスポーツニーズに対応したスポーツメニューの提供やスポーツができる環境を整える。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
区分					継続	継続	継続	継続	継続		
計画					クラブ会員数 600人	クラブ会員数 650人	クラブ会員数 700人	クラブ会員数 750人	クラブ会員数 800人		
実績					クラブ会員数 560人(H28.12.現在)						
成果	会員より要望があったスポレックサークルおよびピンポンサークルを新たに開設した。その結果、会員のニーズに応えたスポーツメニューの提供が図れ、新規会員の確保につなげることができた。	区別									
課題	くさつ健・交クラブの活動基盤の強化には、さらなる会員確保が必要であることから、既存事業の見直しや工夫、新規事業の実施等により魅力のあるスポーツメニューの提供とともに、クラブの認知度を高めていく取り組みが必要である。	評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった							
評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									
(4) 各種関係団体との連携強化	① 各種関係団体との連携強化	各種関係団体と連携したスポーツ活動	スポーツ保健課	実施主体	各体育振興会	実施計画					
				関係団体等	体育協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員、地域スポーツクラブ	目標	地域の各種スポーツイベント等の充実により、地域住民の主体的なイベント参画につなげる。				
				事業内容	地域の各種スポーツイベント等の充実を図るため、各種関係団体との連携を強化し、効率的・効果的なスポーツ活動を推進する。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				区分		継続	継続	継続	継続	継続	
				計画		各学区において、スポーツ推進委員をはじめとした各関係団体と連携し、スポーツイベント等を開催する。	各学区において、スポーツ推進委員をはじめとした各関係団体と連携し、スポーツイベント等を開催する。	各学区において、スポーツ推進委員をはじめとした各関係団体と連携し、スポーツイベント等を開催する。	各学区において、スポーツ推進委員をはじめとした各関係団体と連携し、スポーツイベント等を開催する。	各学区において、スポーツ推進委員をはじめとした各関係団体と連携し、スポーツイベント等を開催する。	
				実績		各学区において、スポーツ推進委員をはじめとした各関係団体と連携し、運動会やチャレンジスポーツデー等の各種スポーツ大会を開催した。					
	成果	体育振興会連絡協議会において、各学区の運動会開催に係る情報共有を行ったことにより、各学区において運動会の運営やプログラムの工夫が見られた。	区別								
	課題	全市的取り組みのチャレンジスポーツデーを各学区においても開催いただいたが、雨天時等について統一的な対応ができなかったため、参加者の減少も見られたことから、統一的なルールを定めるなど、より参加しやすい環境を整える必要がある。	評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった						
	評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった								

基本方針3 地域コミュニティによるスポーツの推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価					
				実施計画					
(5) 大学や企業等との連携強化	① 大学等と連携したスポーツ活動の推進	大学等と連携したスポーツ活動	スポーツ保健課	実施主体	各体育振興会				
				関係団体等	立命館大学、市内高等学校				
				事業内容	地域のスポーツ活動において大学や高等学校等と連携し、大学等の専門性を生かした幅広いスポーツ活動を推進する。				
				成果	立命館大学の協力のもと、地域における健康バンドやウォーキング事業が展開された。その結果、より専門性の高い運動メニューが住民に提供され、地域における運動や健康づくりの機運の高まりにつながった。				
				課題	現在取り組みを進めている地域の事例を広く情報提供し、他の地域へ取り組みを広げていく必要がある。				
				評価	3	5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった			
	目標	地域住民と学生・生徒の交流を通じて、地域のスポーツ活動の活性化につなげる。							
	年度	H28	H29	H30	H31	H32			
	区分	継続		継続		継続			
	計画	立命館大学や地域に所在する高等学校等と連携し、地域住民と学生・生徒が交流できるスポーツイベント等を開催する。	立命館大学や地域に所在する高等学校等と連携し、地域住民と学生・生徒が交流できるスポーツイベント等を開催する。	立命館大学や地域に所在する高等学校等と連携し、地域住民と学生・生徒が交流できるスポーツイベント等を開催する。	立命館大学や地域に所在する高等学校等と連携し、地域住民と学生・生徒が交流できるスポーツイベント等を開催する。	立命館大学や地域に所在する高等学校等と連携し、地域住民と学生・生徒が交流できるスポーツイベント等を開催する。			
	実績	立命館大学の協力のもと、地域における健康バンドやウォーキング事業を実施した。							
	(5) 大学や企業等との連携強化	② 企業等と連携したスポーツ活動の推進	くさつMIO夢先生事業	スポーツ保健課	実施主体	草津市			
関係団体等					MIOびわこ滋賀				
事業内容					地域においてMIOびわこ滋賀の持つ専門性を生かしたスポーツメニューの提供や地域のスポーツイベント等への協力を行う。				
成果					地域において専門性を生かしたスポーツメニューを提供するため、MIOびわこ滋賀の選手等によるサッカー体験を行った。その結果、地域住民と選手等の交流につながり、身近にプロスポーツを感じる機会となった。				
課題					ふれあいまつり等の地域イベントに合わせて開催を希望される地域が多いことから、実施する地域を拡大させるため、早期より事業周知を行い、地域イベントへ事業を組み入れていただけるよう調整が必要である。				
評価					2	5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった			
目標		地域住民がプロスポーツを身近に感じ、スポーツに対する関心の高まりや意識の醸成につなげる。							
年度		H28	H29	H30	H31	H32			
区分		継続		継続		継続			
計画		市内2地域	市内3地域	市内3地域	市内3地域	市内3地域			
実績		市内1地域							

基本方針4 競技スポーツの推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価							
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	実施計画	
(1) 体育協会活動の活性化	① 体育協会の支援	体育協会運営・事業補助金	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等	体育協会	目標	競技団体の統括組織として、体育協会事務局の適正な運営体制を継続的に整えていく。				
				事業内容	競技団体の活発な活動を促進するため、競技団体を統括する体育協会の運営や活動の支援を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	体育協会へ補助金を交付し、その運営や活動を支援した。その結果、体育協会の適正な運営体制を整え、競技団体の統括組織として、競技団体の事業や活動に連携・協力し、その活発な活動の促進につなげることができた。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				課題	体育協会の公益法人化(H28)に伴い、既存事業に加え、公益事業と併せて、国民体育大会に向けた指導者や選手の育成に係る事業を展開していく必要があることから、体育協会の運営体制をより強化させていく必要がある。	計画	体育協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。	体育協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。	体育協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。	体育協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。	体育協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	体育協会の適正な運営体制を整えるため、補助金を交付し、その運営や活動を支援した。				
	② 国民体育大会に向けた競技力の向上	国民体育大会に向けた選手の発掘・育成	スポーツ保健課	実施主体	体育協会	実施計画					
				関係団体等		目標	若い世代の選手の発掘・育成を図ることで、各種競技スポーツの競技力向上につなげる。				
				事業内容	競技団体と連携し、国民体育大会に向けた選手の発掘・育成を図る。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	体育協会において、競技団体と連携し、スポーツ教室や講習会を開催した結果、ジュニア世代の競技力の向上につながった。	区分	検討	検討	新規	継続	継続
				課題	競技力向上のためのスポーツ教室や講習会を、引き続き開催していくとともに、指導者の確保・育成に係る取り組みと関連付けた、選手の発掘・育成できる仕組みを検討していく必要がある。	計画	競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数 500人	競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数 600人	競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数 700人	競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数 800人	競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数 900人
				評価	2 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	・サッカー教室 177人 ・グラウンドゴルフ教室 4人 ・テニス教室(3月開催) ・剣道教室(3月開催)				
(2) スポーツ少年団活動の活性化	① スポーツ少年団の支援	スポーツ少年団事業補助金	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等	スポーツ少年団(体育協会)	目標	スポーツ少年団活動を促進し、団員確保につなげる。				
				事業内容	子どもが積極的にスポーツ活動を行い、心身の健全育成や仲間との交流等を生み出す環境を整えるため、スポーツ少年団活動の支援を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	団員確保のため、入団案内や活動内容を掲載したチラシを小学校を通して児童に配布した。その結果、新規入団者を確保することができ、団員数の増加につながった。また、老上西小学校の開校により、団体の新規登録があった。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				課題	指導者の不足により、団体数が全体として減少傾向にあることから、体育協会による指導者人材バンクを活用しながら、指導者の確保・育成が必要である。	計画	団員数 880人	団員数 910人	団員数 940人	団員数 970人	団員数 1,000人
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	団体数 37団体 団員数 906人 事業実施回数 10回				

基本方針4 競技スポーツの推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価							
				実施主体	関係団体等	目標	年度	区分	計画	実績	
(3) 各種大会出場者への支援	① 激励金の交付	スポーツ選手各種大会出場激励金	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等		目標	選手の大会参加や競技に取り組む意欲の向上につなげる。				
				事業内容	競技に取り組む選手の側面的支援を行うため、各種大会出場者に激励金を交付する	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	激励金の交付により、競技に取り組む選手の励みにつなげることができた。	区分	継続				
				課題	各種大会に参加される選手が多く、交付対象となる大会の拡大等を望む意見があり、今後のスポーツ情勢の変化により対応していく必要がある。	計画	各種大会出場者に激励金を交付する。	各種大会出場者に激励金を交付する。	各種大会出場者に激励金を交付する。	各種大会出場者に激励金を交付する。	各種大会出場者に激励金を交付する。
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	交付件数 56件 (H28.12現在)				
(3) 各種大会出場者への支援	② スポーツ顕彰の実施	草津市民スポーツ大賞	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等		目標	選手の競技に取り組む意欲の向上と、選手の活躍が市民の勇気と感動につなげる。				
				事業内容	オリンピックや世界選手権大会等において、極めて優秀な成績をおさめられた選手を「草津市民スポーツ大賞」で表彰し、スポーツ功労をたたえる。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	平成28年度については、受賞対象者なし。	区分	継続				
				課題	受賞対象者は、選手の競技実績によるものであるが、関係団体との情報共有等により対象者の情報収集に努め、選手の競技に取り組む意欲向上のため、より積極的な表彰を行っていく必要がある。	計画	世界選手権大会等において、極めて優秀な成績をおさめられた選手を「草津市民スポーツ大賞」で表彰する。	世界選手権大会等において、極めて優秀な成績をおさめられた選手を「草津市民スポーツ大賞」で表彰する。	世界選手権大会等において、極めて優秀な成績をおさめられた選手を「草津市民スポーツ大賞」で表彰する。	世界選手権大会等において、極めて優秀な成績をおさめられた選手を「草津市民スポーツ大賞」で表彰する。	世界選手権大会等において、極めて優秀な成績をおさめられた選手を「草津市民スポーツ大賞」で表彰する。
				評価	2 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	受賞者数 0人 (H28.12現在)				
(4) 障害者スポーツの推進	① 障害者アスリートへの支援	障害者アスリート各種大会出場激励金	障害福祉課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等		目標	障害のある人の各種大会参加や競技へ取り組む意欲の向上につなげる。				
				事業内容	パラリンピックや全国障害者スポーツ大会等の出場者に激励金を交付する。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	全国障害者スポーツ大会や競技別の障害者スポーツ大会の出場者に激励金を交付した。その結果、選手の大会参加や競技へ取り組む意欲の向上につながった。	区分	継続				
				課題	障害者の競技スポーツを一層推進するために、選手の練習や移動等に対する支援を検討するなど、大会へ参加しやすい環境づくりが必要である。	計画	各種大会出場者に激励金を交付する。	各種大会出場者に激励金を交付する。	各種大会出場者に激励金を交付する。	各種大会出場者に激励金を交付する。	各種大会出場者に激励金を交付する。
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	交付件数 3件 (H28.12現在)				

基本方針4 競技スポーツの推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価							
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	実施計画	
	福②草津市立障害者福祉センターによる障・害者スポーツの連携による障・害者スポーツ	滋賀県障害者スポーツ大会	障害福祉課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等		目標	障害者スポーツの裾野の拡大と競技力の向上を図る。				
				事業内容	各種関係団体等と連携し、スポーツに取り組む選手の滋賀県障害者スポーツ大会への参加を支援する。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	各種関係団体等と連携し、スポーツに取り組む選手に対して、滋賀県障害者スポーツ大会の周知や参加に係る支援を行った。その結果、選手が積極的に大会へ参加し、障害者スポーツの競技力の向上につながった。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				課題	選手の大会への関心を高め、積極的な大会参加を促進するため、各種関係団体と連携した、より効果的な情報発信と支援を検討する必要がある。	計画	参加者数 65人	参加者数 65人	参加者数 65人	参加者数 65人	参加者数 65人
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	参加者数 62人				
(5) 将来を担うアスリートの育成	① ジュニアアスリートの育成	各種ジュニアスポーツ教室	スポーツ保健課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体	実施計画					
				関係団体等	体育協会	目標	スポーツ教室を通じて、ジュニア選手の発掘や継続的なスポーツ活動の支援につなげる。				
				事業内容	スポーツ関係団体等と連携して、専門的な技術を持つ指導者を招いたスポーツ教室を開催し、ジュニアアスリートの育成を図る。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	競技団体と連携して、専門的指導者によるスポーツ教室を開催した。その結果、ジュニア世代に対して、より技術的な指導が行うことができ、参加者の基礎的技術の習得につながった。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				課題	参加者によって技術のレベルが異なることから、レベルに応じて段階的な指導が行えるよう指導体制を検討する必要がある。	計画	小学生対象 6教室 中学生対象 1教室	小学生対象 6教室 中学生対象 1教室	小学生対象 6教室 中学生対象 1教室	小学生対象 6教室 中学生対象 1教室	小学生対象 6教室 中学生対象 1教室
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	小学生対象 6教室 バレーボール教室 バスケットボール教室 ソフトテニス教室(春・秋) 少年少女スポーツ教室 小学生野球教室 中学生対象 1教室 中学生バレーボール教室				
(5) 将来を担うアスリートの育成	② 専門性を生かしたアスリートの育成	大学・企業等と連携したアスリートの育成	スポーツ保健課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体	実施計画					
				関係団体等	体育協会、立命館大学	目標	大学等の専門性を生かしたアスリートの育成や支援ができる機会を継続的に提供する。				
				事業内容	大学等と連携し、より専門性の高い指導を行うなど、それぞれの専門的観点からアスリートの育成や支援を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	民間企業によるアスレチックトレーナーを指導者に迎え、スポーツ講座を開催した。その結果、参加者の状態に応じて専門的な指導が行うことができる身近な機会を提供することができた。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				課題	事業が単発的になりがちにあり、専門的支援を継続的に行っていくためには、立命館大学等と連携した支援体制づくりが必要である。	計画	スポーツ講座 3回	スポーツ講座 3回	スポーツ講座 3回	スポーツ講座 3回	スポーツ講座 3回
				評価	2 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	スポーツ講座 2回				

基本方針4 競技スポーツの推進

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価										
				実施計画										
(6) 競技大会の推進	① 草津市民体育大会の開催	草津市民体育大会	スポーツ保健課	実施主体	草津市									
				関係団体等	体育協会									
				事業内容	県民体育大会の選手選考会を兼ねた「草津市民体育大会」を種目別に開催し、選手の日ごろの練習の成果を発揮する場や選手間の交流する機会を提供する。									
				成果	草津市民体育大会を各競技団体主催で種目別に開催した。その結果、各競技に取り組む選手の日ごろの練習成果を発揮する場を提供でき、選手間の交流により選手の競技に取り組む意欲の向上につなげることができた。									
				課題	種目によっては、参加者が減少してきていることから、開催プログラムの工夫など、参加しやすい環境づくりとともに、より効果的な大会周知を行うため、各競技団体と連携していく必要がある。									
				評価	3	5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった								
	目標	大会の開催を通じて、選手個々の競技力の向上を図り、各競技全体の競技力向上につなげる。												
	年度	H28	H29	H30	H31	H32								
	区分	継続		継続		継続		継続		継続				
	計画	参加者数 1,900人	参加者数 2,000人	参加者数 2,100人	参加者数 2,200人	参加者数 2,300人								
	実績	参加者数 1,559人 (H28.12現在)												
	(6) 競技大会の推進	② 各種競技大会の開催	各種競技大会	スポーツ保健課	実施主体	草津市								
関係団体等					体育協会									
事業内容					「草津市武道祭」や「草津市駅伝競走大会」等、競技力の向上につながる各種競技大会を開催する。									
成果					草津市駅伝競走大会の開催にあたって、県内の中学校・高等学校に情報提供を行った。その結果、新たな参加チームの確保につながった。									
課題					武道祭・駅伝大会ともに参加者が減少してきていることから、開催プログラムの工夫など、参加しやすい環境づくりを各競技団体と連携していく必要がある。									
評価					2	5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった								
目標		大会の開催を通じて、各競技の競技人口拡大につなげる。												
年度		H28	H29	H30	H31	H32								
区分		継続		継続		継続		継続		継続				
計画		武道祭参加者数 320人 駅伝参加チーム数 145チーム	武道祭参加者数 320人 駅伝参加チーム数 145チーム	武道祭参加者数 320人 駅伝参加チーム数 145チーム	武道祭参加者数 320人 駅伝参加チーム数 145チーム	武道祭参加者数 320人 駅伝参加チーム数 145チーム								
実績		武道祭参加者数 250人 駅伝参加チーム数 125チーム												

基本方針5 スポーツ環境の充実

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価							
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	実施計画	
(1) 指導者の育成・ボランティア機会の充実	① 指導者の育成	スポーツ指導員等資格取得支援事業	スポーツ保健課	実施主体	体育協会	実施計画					
				関係団体等		目標	専門的な知識を有する指導者を育成することで、競技に取り組む選手の競技力向上や指導体制の充実につなげる。				
				事業内容	各種スポーツの指導者の資質と指導力の向上、新たな指導者の育成を図るため、スポーツ指導員等の資格取得に係る支援を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				区分	検討	検討	新規	継続	継続		
				計画	先進事例研究	支援制度設計	支援制度創設	支援件数 2件	支援件数 2件		
				実績	取組なし						
	成果	スポーツ指導員等の資格取得に係る取り組みについて検討した結果、既に専門的な知識を有する指導者の現状把握が必要であると考え、指導者の現状把握に取り組んだことから、平成28年度については、成果は出ていない。									
	課題	把握した指導者の状況を踏まえ、強化すべき種目や資格について分析したうえで、必要な支援に係る取り組みの枠組みを検討し、構築する必要がある。									
	評価	1	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取組まなかった								
	② 体育協会との連携	指導者人材バンク	スポーツ保健課	実施主体	体育協会	実施計画					
				関係団体等		目標	新たな指導者の発掘・育成につなげ、競技スポーツの指導体制の充実につなげる。				
				事業内容	競技別指導者の情報を集約して指導者人材バンクを構築し、ニーズに応じて、指導者を派遣する。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				区分	検討	検討	新規	継続	継続		
				計画	先進事例研究	指導者情報集約 人材バンク制度設計	人材バンク制度創設	指導者派遣件数 3件	指導者派遣件数 6件		
				実績	県内他市等の事例研究 指導者の情報集約						
	成果	指導者人材バンクの構築に向けて競技団体と連携し、指導者の把握を行った。その結果、競技別指導者の情報を集約できた。									
	課題	集約できた情報をもとに指導者人材バンクを整え、ニーズに応じた指導者の派遣が行えるよう、具体的な仕組みづくりを行う必要がある。									
	評価	4	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取組まなかった								
③ スポーツボランティアの育成	スポーツボランティア登録制度	スポーツ保健課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体	実施計画						
			関係団体等	体育協会、くさつ健・交クラブ	目標	スポーツボランティアの協力体制を充実させ、ニーズに応じた協力が得られる環境を整える。					
			事業内容	各種スポーツイベント等の円滑な運営を図るため、スポーツボランティア登録制度を設置し、スポーツボランティアの発掘・育成を図る。	年度	H28	H29	H30	H31	H32	
			区分	検討	検討	新規	継続	継続			
			計画	先進事例研究	登録制度設計	登録制度創設	登録数 10人	登録数 20人			
			実績	県等の事例研究 制度設計に向けたアイデア抽出							
成果	スポーツボランティア登録制度の創設に向けて、県の登録制度等を研究しながら、今後の取り組みについて組織内で検討した。その結果、登録によるインセンティブの導入など、制度設計に係るアイデアを抽出することができた。										
課題	効果的で持続可能なスポーツボランティア登録制度を創設していくために、抽出したアイデアを踏まえ精査し、より具体的な制度の仕組みづくりを検討していく必要がある。										
評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取組まなかった									

基本方針5 スポーツ環境の充実

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価							
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	実施計画	
④ スポーツボランティア機会の充実	スポーツボランティアの積極的活用	スポーツボランティアの積極的活用	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等	体育協会、くさつ健・交クラブ	目標	新たなスポーツボランティアの発掘・育成を図り、スポーツを支える人材確保につなげる。				
				事業内容	各種スポーツイベント等において、スポーツボランティアの積極的な受け入れを行い、スポーツボランティア機会の充実を図る。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	スポーツレクリエーション祭やジュニアスポーツフェスティバル、駅伝競走大会の開催にあたり、運営ボランティアの受け入れ体制を整えた。その結果、ボランティアとして参加できる機会を広く提供することができた。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				課題	主要なスポーツイベントの開催にあたっては、運営ボランティアを広く募集するが、応募がない場合も多いため、関係団体と連携し、受け入れについて効果的な周知を行っていく必要がある。	計画	ボランティア協力数 5人	ボランティア協力数 7人	ボランティア協力数 9人	ボランティア協力数 11人	ボランティア協力数 13人
				評価	2 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	ボランティア協力数 3人				
(2) 新たなスポーツ情報発信の充実	① ホームページを活用した情報発信の充実	草津市スポーツ情報ネットの充実	スポーツ保健課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体	実施計画					
				関係団体等	体育協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会	目標	市民の多様なニーズに応じたスポーツ情報の発信に努め、市民のスポーツに対する関心の高まりにつなげる。				
				事業内容	社会体育施設のHP「草津市スポーツ情報ネット」の充実を図るため、スポーツ関係団体の活動情報等の相互リンクや、予約情報システム導入の検討を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	社会体育施設のHP「草津市スポーツ情報ネット」のデザインを刷新し、SNSと連動したイベント情報や、予約情報(施設空き状況)をリアルタイムに発信した。その結果、HPアクセス数が大幅に増加し、市民のスポーツに対する関心の高まりにつながった。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				課題	現在の状況を維持、さらに向上させていくためには、市民のニーズに応じた、よりきめ細かな情報発信を行う必要がある。	計画	HPアクセス数 76,000	HPアクセス数 82,000	HPアクセス数 88,000	HPアクセス数 94,000	HPアクセス数 100,000
				評価	5 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	HPアクセス数 150,293 (H28.12現在)				
② 各種情報メディアを活用した情報発信の充実	草津市スポーツ情報紙の発行	草津市スポーツ情報紙の発行	スポーツ保健課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体	実施計画					
				関係団体等	体育協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会	目標	市民がスポーツ情報に接しやすい環境を整え、市民の積極的なスポーツ活動への参画につなげる。				
				事業内容	市内のスポーツイベントや、各スポーツ関係団体の活動状況等の情報を集約したスポーツ情報紙を発行し、スポーツ情報のより効率的・効果的な発信を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	スポーツ情報紙の発行に向けて、県体協の事例を研究しながら、今後の取り組みについて組織内で検討した。その結果、インターネットを活用した瓦版の発行など、情報紙のスタイル等についてアイデアを抽出することができた。	区分	検討	検討	新規	継続	継続
				課題	スポーツ情報紙の発行に向けて、抽出したアイデアを踏まえ精査し、市内のスポーツ情報について効率的かつ効果的に集約できる方法とともに、市民が情報を入手しやすい発信方法を検討する必要がある。	計画	先進事例研究	市内スポーツ情報集約	情報紙発行	情報紙発行	情報紙発行
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	県体協の事例研究 情報紙発行に向けたアイデア抽出				

基本方針5 スポーツ環境の充実

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価						
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	実施計画
① (仮称)野村スポーツゾーンの整備	野村公園整備事業	公園緑地課	実施主体	草津市	実施計画					
			関係団体等	体育協会、観光物産協会、中心市街地活性化協議会、立命館大学	目標	既存スポーツ施設の規模や機能強化により、様々な競技や大規模なスポーツイベント等の受け入れにつなげる。				
			事業内容	中心市街地活性化に貢献する集客拠点、かつ緑地やオープンスペースが不足する中心市街地のみどりの拠点となるよう、既存スポーツ施設の規模や強化等を核とした公園整備を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
			成果	H29より新体育館の建築工事を行うため、用地取得を行った(H29.3.27土地売買契約締結予定)。その結果、新体育館整備に係る事業進捗につながった。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
			課題	中心市街地活性化に貢献する集客拠点としていくためには、適切な管理・運営を行う必要がある。このため、効果的な管理・運営手法の検討を行う必要がある。	計画	◆第1期事業 用地取得	◆第1期事業 建築工事 ◆第2期事業 基本設計	◆第1期事業(完了) 建築工事 ◆第2期事業 実施設計	◆第2期事業 用地取得 整備工事	◆第2期事業 整備工事(完了)
			評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	◆第1期事業 用地取得(約15,000㎡) ※H29.3.27土地売買契約 締結予定				
② 国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けた施設の整備・充実	社会体育施設整備改修事業(国体整備)	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画					
			関係団体等	体育協会	目標	国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の競技種目の開催に必要な施設規模を確保する。				
			事業内容	国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けて、競技会場となる社会体育施設の必要な整備・改修を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
			成果	市内で開催する競技種目の内定を受けた。	区分	検討	新規	継続	継続	継続
			課題	競技種目の内定を受け、今後、開催に必要な施設規模を確保するための、整備・改修について関係団体・関係機関と連携を図りながら、具体的な取り組みを行っていく必要がある。	計画	競技種目等の情報収集	競技会場の整備・改修 ・野村公園体育館	競技会場の整備・改修 ・野村公園体育館	競技会場の整備・改修	競技会場の整備・改修
			評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	競技種目の内定 ・バレーボール (成年男女) ・バスケットボール (少年女子) ・ソフトボール (少年男子)				
(3) 社会体育施設等の整備・充実	社会体育施設整備改修事業(営繕)	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画					
			関係団体等	体育協会	目標	社会体育施設の適正な機能を維持していくことで、誰もが快適にスポーツができる環境を整える。				
			事業内容	スポーツができる場所として社会体育施設の適正な機能を維持していくために、施設に必要な改修等を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
			成果	社会体育施設3施設について、必要な改修・補修を行った。その結果、社会体育施設の適正な機能の維持につながった。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
			課題	市内の社会体育施設については、施設の躯体のみならず、付帯設備やスポーツ備品についても経年による老朽化が進んでいることから、施設改修と合わせて計画的な設備更新を検討していく必要がある。	計画	必要な整備・改修 ・常盤東健康広場 ・武道館武道場床 ・ふれあい体育館外壁	必要な整備・改修	必要な整備・改修	必要な整備・改修	必要な整備・改修
			評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	常盤東健康広場 グラウンド舗装改修 武道館武道場床 床塗装補修 ふれあい体育館外壁 外壁補修				

基本方針5 スポーツ環境の充実

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価						
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	目標
④ 市民センター等の地域の身近な施設の活用	公民館貸館事業	まちづくり協働課	実施主体	草津市	実施計画					
			関係団体等		目標	公民館の貸館を通じて、市民が身近に運動・スポーツができる場所や機会の充実につなげる。				
			事業内容	公民館において各諸室の貸館を行い、健康体操やダンス等の運動・スポーツができる場所を提供する。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
			成果	市内14公民館において各諸室の貸館を行い、健康体操やエアロビクス、卓球等の運動・スポーツが行われ、公民館を身近に運動・スポーツができる場所として、多くの市民に利用いただくことができた。	区分	継続				
			課題	子どもから高齢者まで誰もがより気軽に公民館を利用していたために、貸館について積極的な広報活動を行うとともに、利用しやすい環境を整えるため、適正な施設管理に継続して努めていく必要がある。	計画	貸館施設 14館	貸館施設 14館	貸館施設 14館	貸館施設 14館	貸館施設 14館
			評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	貸館施設 14館				
⑤ 公園の整備・充実	児童公園等再整備事業	公園緑地課	実施主体	草津市	実施計画					
			関係団体等	各町内会	目標	利用者ニーズに合った公園の再整備を行うことで、子どもの外遊びの機会を増やし、基礎体力の増進につなげる。				
			事業内容	児童公園・児童遊園の老朽化対策として、地元町内会の意見等を聴くことで、利用者ニーズの把握に努めながら、再整備(リニューアル)、改修を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
			成果	住民の外出機会を増やすため、地元町内会の意見等を踏まえながら市内3箇所の公園再整備を行った。その結果、身近に運動・スポーツができる環境の整備につながった。	区分	継続				
			課題	市内約300箇所の公園において老朽化が進んでおり、長寿命化対策が必要となっているが、財源確保等の課題により、抜本的な対策が進んでいない。	計画	公園再整備 3箇所	公園再整備 3箇所	公園市整備 3箇所	公園再整備 3箇所	公園再整備 3箇所
			評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	公園再整備 3箇所 ・野村下伊屋田児童遊園 ・田白児童公園 ・木川四石舞児童公園				
(4) 学校体育施設開放の充実	① 学校体育施設開放の充実	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画					
			関係団体等	くさつ健・交クラブ、各地域スポーツクラブ	目標	身近な場所でスポーツができる環境を整えることにより、市民の活発なスポーツ活動につなげる。				
			事業内容	市内小・中学校の学校体育施設を広く開放し、市民が身近にスポーツができる場所の充実を図るとともに、地域スポーツクラブ等による学校開放運営を推進する。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
			成果	老上西小学校の体育館およびグラウンドを新たに開放した。その結果、開放枠を拡充できたことにより、身近にスポーツができる場所の充実につながった。	区分	継続				
			課題	開放枠を拡充できたものの利用団体数が多い水準にあり、利用団体によっては、希望する学校や曜日確保できない場合もあることから、今後の状況を踏まえながら、開放に係るルール等の見直しについて検討していく必要がある。	計画	開放校 小学校 14校 中学校 5校 クラブ運営校 小学校 4校 中学校 1校	開放校 小学校 14校 中学校 5校 クラブ運営校 小学校 4校 中学校 1校	開放校 小学校 14校 中学校 5校 クラブ運営校 小学校 4校 中学校 1校	開放校 小学校 14校 中学校 5校 クラブ運営校 小学校 6校 中学校 1校	開放校 小学校 14校 中学校 5校 クラブ運営校 小学校 8校 中学校 1校
			評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	開放校 小学校 14校 中学校 5校 クラブ運営校 小学校 4校 中学校 1校				

基本方針5 スポーツ環境の充実

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価							
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	実施計画	
(5) 企業等管理施設の有効活用	① 企業等管理施設の有効活用	企業等管理施設の一般開放の検討	スポーツ保健課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等	企業等	目標	体育施設を保有する企業の協力を得て、より市民が身近にスポーツができる場所の充実につなげる。				
				事業内容	市内のスポーツができる場所を充実させるため、企業等と連携・協力し、企業等が保有する体育施設の市民への一般開放を検討する。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	大学や企業等有する市内の主な体育施設の把握に努めた。その結果、立命館大学の協力のもと、スポーツ大会等の開催にあたって、今後の大学施設の利用について確認することができた。	区分	検討	検討	検討	新規	継続
				課題	体育施設の一般開放を企業等に協力いただくためには、企業等に事業趣旨を理解いただくとともに、協力に対する顕彰等のインセンティブを検討する必要がある。	計画	先進事例研究	企業保有施設情報収集	一般開放制度設計	一般開放制度創設	協力企業数 2企業
				評価	3 5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった	実績	企業保有施設情報収集				
(6) スポーツ観戦機会の充実	① (仮称)野村スポーツゾーンの推進	野村公園整備事業	公園緑地課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等	体育協会、観光物産協会、中心市街地活性化協議会、立命館大学	目標	既存スポーツ施設の規模や機能強化により、様々な競技や大規模なスポーツイベント等の受け入れにつなげる。				
				事業内容	中心市街地活性化に貢献する集客拠点、かつ緑地やオープンスペースが不足する中心市街地のみどりの拠点となるよう、既存スポーツ施設の規模や強化等を核とした公園整備を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	H29より新体育館の建築工事を行うため、用地取得を行った(H29.3.27土地売買契約締結予定)。その結果、新体育館整備に係る事業進捗につながった。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				課題	中心市街地活性化に貢献する集客拠点としていくためには、適切な管理・運営を行う必要がある。このため、効果的な管理・運営手法の検討を行う必要がある。	計画	◆第1期事業用地取得	◆第1期事業建築工事 ◆第2期事業基本設計	◆第1期事業(完了)建築工事 ◆第2期事業実施設計	◆第2期事業用地取得 整備工事	◆第2期事業整備工事(完了)
				評価	3 5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった	実績	◆第1期事業用地取得(約15,000㎡) ※H29.3.27土地売買契約締結予定				
(6) スポーツ観戦機会の充実	② 近隣自治体等との連携	自転車競技大会	商工観光労政課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等	京都府自転車競技連盟、滋賀県自転車競技連盟	目標	自転車競技大会の開催を通じて、市内外への草津市の魅力等の発信につなげる。				
				事業内容	烏丸半島で開催される「草津ナイトレース」、「関西シクロクロス」の自転車競技大会の開催協力を行う。	年度	H28	H29	H30	H31	H32
				成果	「草津ナイトレース」および「関西シクロクロス」の烏丸半島での開催協力を行い、本市の観光PRを行った。その結果、大会参加者や観戦者の方々に広く本市の魅力発信を行うことができた。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				課題	大会参加者や観戦者が、大会開催中の時間以外に市内の周辺施設等を訪れるなど、実際に観光していただけるような仕掛けづくり行っていく必要がある。	計画	「草津ナイトレース」、「関西シクロクロス」の開催協力を行う。	「草津ナイトレース」、「関西シクロクロス」の開催協力を行う。	「草津ナイトレース」、「関西シクロクロス」の開催協力を行う。	「草津ナイトレース」、「関西シクロクロス」の開催協力を行う。	「草津ナイトレース」、「関西シクロクロス」の開催協力を行う。
				評価	3 5: 計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4: 計画以上にできた 3: 計画どおりできた 2: 計画どおりできなかった 1: 取り組まなかった	実績	・草津ナイトレース 7月30日、8月6日 ・関西シクロクロス 12月25日				